

変革期を迎えた放送のあり方

7月12日はラジオ本放送の日

7月12日は「ラジオ本放送の日」です。1925年3月22日は、NHKラジオ第1放送が東京都港区芝浦に設けられた仮送信所から仮放送を開始した日として「放送記念日」として制定されていますが、その約4ヶ月後である1925年7月12日に愛宕山(現・港区愛宕)に設けられた東京放送局から本放送を開始しました。そこで、放送記念日とは別に「ラジオ本放送の日」が制定されたのです。既にNHKでは3月の放送記念日から「放送100年」と称して様々な特別番組を放送しています。今回はラジオを取り上げます。



ラジオの歴史

ラジオの元祖は「無線電話」。1900年、エジソンの会社で技師として勤めたこともある電気技術者のレジナルド・フェッセンデンが世界で初めて電波に音声を載せることに成功します。ただ、当時は歪みが酷かったと言われています。そこから技術開発を進め、1906年のクリスマスに、アメリカ・マサチューセッツ州に設けた自身の無線局からクリスマスの挨拶を無線電話で送信しました。その他に音楽を流したり、聖書の朗読をしたことで、まさしくラジオ放送の始まりとなりました。ただし、この実験放送は技術者や通信士を対象としたもので、大衆に広まるのはもっと後の話です。

1920年、ワシントンD.C.アナスコティアの海軍飛行場から、海軍省が娯楽音楽放送NOFを開始しますが、こちら受信できたのは受信機を組み立てることが出来たアマチュア無線家だけでした。また、この年にはペンシルベニア州ピッツバーグで民間による商業放送も開始されています。その後、1926年にNBC、翌1927年にはCBSが放送を開始し、ようやく大衆に広まり始めたのです。

一方、日本では前述の通り、1925年に東京放送局が放送を開始しました。当時はまだ送信機がアメリカ製ということもあって流通量自体が少なく、購入予定だった送信機が、先に大阪放送局に買い取られるという事態に見舞われました。そこで東京放送局は、東京市電気局電気研究所が購入した物を借り受け、試験放送・仮放送を行いました。その後、改めて購入した送信機を使い、放送を開始したのが1925年7月12日なのです。なお、大阪放送局は6月1日、続いて名古屋放送局も7月15日から放送を開始しています。当時のラジオ聴取契約者は東京13万1373、大阪4万7942、名古屋1万4290件でした。ちなみに、まだNHKは存在せず、3局とも独立した放送局でした。翌1926年に社団法人日本放送協会として統合されたのです。



ABS秋田放送 茨島ラジオ送信所 (Wikipediaより)

進むFMラジオへの移行

長らく全国各地で親しまれたAMラジオですが、昨今は広告収入の減少が顕著なほか、電力の使用量や送信所の土地面積が大きいなど、放送局にとっては大きな重荷になっています。また、AMラジオは他の電気製品の影響で受信障害が発生したり、夜は伝搬が良くなることから逆に混信を招くデメリットもあります。そこで既存のAMラジオ局では現在、FMラジオの周波数帯に隣接する旧・アナログVHFテレビの周波数帯を利用した「ワイドFM」を開始しています。難聴対策や災害対策として活用されています。ABS秋田放送やRAB青森放送でも既に開始されていますので、楽しんでいる方も多いのではないでしょうか？さて、このワイドFMはAMの補完放送としてスタートしましたが、日本民間放送連盟に参加する、44の民間AMラジオ局ではAM放送をFM放送への完全に転換することを目指しています。既に実験的にAM放送を休止している局があり、特にKRY山口放送ではAM放送の送信所・中継局を全局休止し、FM放送のみとしています。また、お隣のIBC岩手放送でも、試験的に田野畑村のAM放送中継局を休止しています。両局ではそれぞれの県内に多くのFM中継局があり、移行は着々と進みつつあります。なお、この「FM化」の構想には実はABS秋田放送、HBC北海道放送とSTVラジオ(札幌市)は参加していません。ABS秋田放送の場合は設備投資にかかる経営体力の問題を挙げており、現在でも自社のFM局は秋田市大森山に設けたわずか1ヶ所だけに留まっています。北海道の2局は「放送エリアが広すぎる為」としています。

ラジオもネットサービスの時代へ

さて、ラジオ業界も2010年以降状況が変わってきました。それがネットサービス「radiko」の登場です。当初は主に大都市圏でのサービスに限られていましたが、現在では地方のラジオ局も網羅しています。IPアドレスやGPSなどで現在地を把握するシステムが取られており、原則としてリスナーが現在いる地域の放送が楽しめます。2014年には有料のエリアフリーサービス「radikoプレミアム」の開始で、遠隔地のラジオ放送も聴けるようになり、人気となっています。また、2017年には過去1週間に放送された番組を無料聴取できる「タイムフリー」も開始されました。この「radiko」はスマートフォンをはじめ、パソコンやスマートスピーカーなどでも楽しめることから、ラジオ離れが進んでいた若年層のリスナーも戻りつつあり、番組によっては大きく減少していたスポンサーの数が増えるなどの効果も出ています。また、同様のネットサービスである、NHKの「らじる★らじる」、コミュニティFMの「サイマルラジオ」も普及が進んでいます。ちなみに筆者も「radikoプレミアム」を契約していますが、携帯電話の電費さえ届けば、どこでも聴取が可能なので、大変重宝しています。

伸社長が行く! 秋田市向浜・新興工業株式会社
突撃!!隣のお客様 代表取締役社長 菊池 哲様



今回は秋田市向浜・新興工業株式会社の菊池哲(きくちあきら)社長にお話を伺いました。新興工業は昭和36年創業で、鉄骨の各種加工をされている会社です。主に建築関係のお仕事をされていて、Mグレードを取得されています。秋田市周辺を中心に皆さんの身近でも、新興工業が携わった建物が少なくありません。お話を伺ったのは5月下旬でしたが、連休明けに大きな仕事も2件も入ってきて、仕事が入っているとのことでした。設備投資も積極的に行われています。昨年補助金を活用して、昨年も開先加工機を導入されたそうです。実際工場内には多彩な加工機があり、従業員の皆さんが忙しく仕事されておられました。菊池社長、貴重なお時間を頂きありがとうございました。

■新興工業株式会社…昭和36年創業、現在の従業員数18名。主な事業は建築物の鉄骨加工。秋田市向浜1丁目5番14号。

各種測定機器 取り扱いがございます

新興工業からは、アメリカGE製の超音波探傷器のメンテナンス・補修部品提供などをご依頼頂いております。マイクロメーターやノギスといった一般測定工具だけでなく、こういった特殊な測定機器も各種取り扱いがございます。気になったら、まずはご相談ください。



補助金使ってみませんか?

今年度も国や県、各市町村から各種補助金の公募発表が行われており、一部受付が進んでいるものもあります。補助金は設備投資に非常に便利ですが、申請は面倒くさいもの。弊社では提携する専門のコンサルタントと共にサポートいたしますので、是非一度ご相談ください。



KYOCERA 京セラフェアin秋田
2025年7月16・17日開催

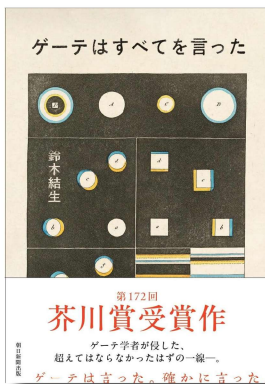


毎回大好評の「京セラフェアin秋田」が今年も開催されます。今回も秋田市卸団地に京セラの電動工具・DIY用品が大集結。今話題のLシリーズをはじめ、会場限定の特価商品も多数ご用意しておりますので、是非この機会にお越し下さい。現在入場チケットとなるチラシを配付しております。ご利用は各営業担当まで。

場所 協同組合秋田卸センター
 秋田市卸町3丁目6番3号
 日時 7月16日(水) 10:00~16:00
 7月17日(木) 10:00~15:00

北東北・イベントあれこれ 2025/7

- 20日 青森・三沢市/みさわ小川原湖水まつり 小川原湖水浴場でカヤック・SUPなどのアクティビティなどを楽しめるアウトドアイベントです。
- 26日 岩手・花巻市/湖水まつり 水・空中花火大会 「田瀬湖湖水まつり」の初日に、名物の水中花火など、約3000発の花火が田瀬湖の夜空を彩ります。
- 26日 三種町/「サンドクラフト2025」海上花火ショー 釜谷浜で行われる「サンドクラフトinみたね」で、海上花火ショーが行われ、砂像と花火のコラボが楽しめます。



読書家・伸社長がオススメ! BookWatcher

ゲートはすべてを言った

鈴木結生著/朝日新聞出版刊
 2025年発売 定価1760円(税込)

オススメの1冊を紹介する「BookWatcher」。毎月伸社長が厳選した一冊を紹介しています。今回は鈴木結生の「ゲートはすべてを言った」です。

第172回芥川賞受賞作である。作家は新人作家の鈴木結生さん24歳。24年の人生でこれだけの作品を書けるとは驚きです。文章の中で、ドイツ人は「明言を引用するとき、それが誰の言葉が分からなかったり、実は自分が思いついたと分かっている時でも、とりあえず「ゲート曰く」とつけ食える。何故なら「ゲートはすべてを言ったから…」とありました。なるほど、表題はここから来ているのか!!と思いました。その他にも誰が言ったか分からない名言が出てきて、私が気に入ったのは、結婚式のスピーチで「結婚すれば後悔するかもしれない…しかし、結婚しなければ必ず後悔する」というやつで、今度の知人の結婚式で使用させてもらおうかと思ひます。皆さんもご一読ください。

ツ人は「明言を引用するとき、それが誰の言葉が分からなかったり、実は自分が思いついたと分かっている時でも、とりあえず「ゲート曰く」とつけ食える。何故なら「ゲートはすべてを言ったから…」とありました。なるほど、表題はここから来ているのか!!と思いました。その他にも誰が言ったか分からない名言が出てきて、私が気に入ったのは、結婚式のスピーチで「結婚すれば後悔するかもしれない…しかし、結婚しなければ必ず後悔する」というやつで、今度の知人の結婚式で使用させてもらおうかと思ひます。皆さんもご一読ください。

ちょっと一杯!
もう一杯!! ペロペロ通信

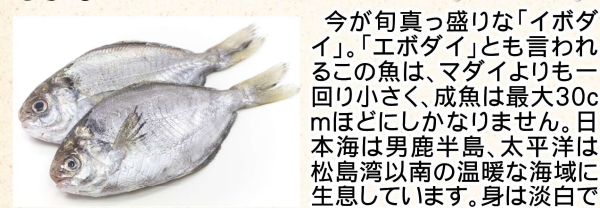
滋賀県甲賀市 美富久酒造
三連星(白)純米吟醸 生詰原酒

原料:滋賀県産山田錦 精米歩合:55%
 日本酒度:+3 酸度:1.2 アルコール:17%

今月から3ヶ月間は滋賀県特集です。第一弾は滋賀県甲賀市の「三連星」を紹介いたします。甲賀市は人口85000人ほどですが、酒蔵は多く、8つあります。今回の美富久酒造は大正時代創業です。「美富久」は「美しい富(とみ)と久しい繁栄」を願い名付けられました。「三連星」ブランドは平成29年に登場した「美富久」と並ぶ看板商品です。全て滋賀県産の山田錦が使用され、香りが豊かな1本です。淡麗さですっきりしていて、料理をあまり選ぶこと無く、食事の邪魔もしませんので、食中酒にうってつけです。原酒なのでアルコール度数はやや高めですが、これからの暑い季節はキンキンに冷やして飲むと気持ちよく酔えそうです。720ml 1,980円(税込)。

■編集後記
 編集担当は写真が趣味なのですが、先日中古のミラーレス一眼レフカメラを買いました。気軽に持って歩ける小さい機種を選びましたが、今まで使っていた古い機種が大きくてやや重かったこともあり、想定よりはるかに軽くてびっくりしました。外出のお供にも邪魔にならないサイズなので、どこかへ撮影に出かけたくてウズウズしています。

美味しいモノ図鑑 イボダイ(エボダイ)



今が旬真っ盛りな「イボダイ」「エボダイ」とも言われるこの魚は、マダイよりも一回り小さく、成魚は最大30cmほどにしかありません。日本海は男鹿半島、太平洋は松島湾以南の温暖な海域に生息しています。身は淡白ですが、脂がのっており、国内外で食用としても人気があります。国内では西日本で流通することが多く、刺身、塩焼き、煮付け、干物など、幅広く食されます。徳島では背開きにしたイボダイを使った「ぼうぜの姿寿司」が郷土料理があります。中華料理でも唐揚げ・煮魚・スープなどに使われます。また、地域によって呼び名がかなり異なり、エボダイと呼ぶのは東京湾から相模湾一体にかけてですが、伊豆諸島ではメダイと呼ばれます。シーズンは秋頃まで。出くわしたら、是非食べたいですね。

三栄機械器具株式会社
 〒010-0065 秋田県秋田市茨島2-9-35
 TEL 018-862-3105 FAX 018-863-0924
 企画・編集 佐々木隆貴

Facebook, X, Instagram icons and search bar.

